# 令和８年度会務・会計中間報告



## 令和8年度
## 日本弁理士クラブ
## 事業計画

幹事長　石　原　進　介

### Ⅰ．基本方針

⑴　日本弁理士会の会務運営(人事・政策)を支える。
⑵　一体となって本年度の弁理士会役員選挙に臨む。
⑶　知財制度、弁理士制度及び弁理士の環境改善について積極的に提言する。
⑷　日弁構成会派の連携強化を図る。
⑸　魅力ある組織をめざして活動する。

### Ⅱ．本年度の幹事会の活動方針

**つぐ、ひらく**
**～継ぐ歩み、拓く未来**

＊創立79年目となる日弁の伝統を大切にしながら、生成AIをはじめとする時代の変化に向き合い、持続可能な業界の在り方を模索しつつ弁理士の未来を見据えた意識で取り組み、そして、日弁の多彩な活動を仲間と共に楽しむということを今年度の活動方針とします。

### Ⅲ．組織および運営

1．総　会（定時総会　2回）
- 第1回　2026年 3月26日（木）
- 第2回　2026年11月19日（木）　開催予定の当選祝賀会と同日開催予定

2．例　会（弁理士会総会・常議員会等への対策として適宜開催）

3．幹事会（原則として毎月第3月曜日、その他必要に応じて随時開催）
- 第1回　2026年 1月19日（月）

4．正副幹事長会（必要に応じて随時開催）

5．相談役会・常任相談役会(必要に応じて随時開催)
- 第1回　2026年 3月19日（木）

### Ⅳ．活動

1．総会・例会の開催・運営
2．相談役・常任相談役の選任
3．相談役会の開催
4．委員会の委員選任・諮問事項の決定
5．人事の調整・決定
6．行事の企画・立案・実行（五派交流イベントを含む）
7．日本弁理士会（関東会を含む）委員会委員の推薦
8．日本弁理士会との連携・協議・調整
9．会内各派との連携・協議・調整
10．会外団体との連携・協議・調整
11．その他

＊日弁、連合及び西弁の三派の旅行会に関し、旅行会参加費の高騰（宿泊費・交通費等)、勤務弁理士・企業弁理士の増加により経費精算が困難なケースの増加、役職者において年間の自己負担が相当額にのぼるケースも生じている、といった声を踏まえ、三派及び構成会派を含む十派で集まり、そのあり方について自由に意見交換・検討する場を設けることを提案する。

### Ⅴ．委員会等活動

1．政策委員会

①【委嘱】日本弁理士会執行役員会への政策的サポート（事業計画、総会議案等）
②【委嘱】日本弁理士会会長候補予定者の政策のブラッシュアップ
（例示）日本弁理士会会長候補予定者との政策について意見交換会の実施
③【委嘱】日本弁理士会又は日本弁理士クラブ幹事会からの検討依頼事項への対応

④【委嘱】日本弁理士会のあるべき姿と長期的政策（10年後を見据えて）の検討
⑤【委嘱】日本弁理士クラブホームページの更新（特に「日本弁理士会への貢献」のページ）についての協力

＊①に関し、初の西日本弁理士クラブ擁立の会長である北村修一郎役員会の集大成となる政策の実現に向けて、数多の会長を擁立し弁理士会を支えてきた日弁の知識と経験をもって全面的にサポートする。

その一環として、適当な時期（例えば7,8月）に北村修一郎役員会の事業計画について、R7年度に実施した三派向け中間事業報告会と同様の三派向け中間事業報告会の開催を検討する。

＊②に関し、本年度は日本弁理士会会長選挙が実施されるため、その候補予定者を選任し、サポートしていく過程において、会長候補予定者の政策を尊重しながら政策のブラッシュアップを行うことを検討する。

### 2. 協議委員会

①【委嘱】令和9年度日本弁理士会役員定時選挙への対応
②【委嘱】五派交流イベント（日弁会員限定）での令和9年度日本弁理士会 正副会長候補予定者の紹介コーナーの企画・実施

＊②に関し、幹事会が主導する五派交流イベントにおいて令和9年度日本弁理士会 正副会長候補予定者の紹介コーナーを設けることを企画し実施する。

### 3. 研修委員会

①【委嘱】日本弁理士会認定外部機関としての研修の企画・立案・実行
②【委嘱】前項以外の研修の企画・立案・実行
③【委嘱】特定侵害訴訟代理業務試験対策研修会の実施（実施可否の検討も含む）
④【委嘱】研修のホームページへの掲載の検討

＊④に関し、会報広報委員会と連携し、日弁における研修についてタイムリーにホームページに掲載する方向で検討する（日弁各派のオープンな研修についても掲載する方向で検討する）。

### 4. 会報広報委員会

①【委嘱】会報の企画・制作・発行
②【【委嘱】日弁ホームページの管理・更新（会報のHP掲載を含む）
③【委嘱】日弁行事の会報及びホームページへの掲載
④【委嘱】研修のホームページへの掲載

＊③に関し、全ての日弁行事を会報に掲載するとともに、タイムリーにホームページに掲載する方向で検討し、対応する。

＊④に関し、研修委員会と連携し、研修のホームページへの掲載に対応する。

### 5. 規約委員会

日本弁理士クラブ幹事会からの検討依頼事項が発生すれば組織編成の予定

### 6. 80周年記念事業準備委員会

来年は日弁創立80周年を迎えるので、以下の準備を行う。

① 80周年記念事業に向けた組織編成
② 式典及び祝賀会会場の選定及び予約

## Ⅵ. 行　事

### 1. 次年度執行部（日弁会員）の紹介

2026年3月26日（第1回定時総会後）

### 2. 旅行会

2026年6月20（土）～ 21日（日）

＊週末2日間を全て旅行会に費やすことへの負担感や、子育て中の会員の参加しやすさを考慮し、日曜日の帰宅時刻を早められる形式を検討する。具体的には、土曜日に観光・ゴルフ及び宴会を実施する案について検討を行う。

### 3. ゴルフ大会

2026年6月21日（日）（旅行会にて）

### 4. 五派交流イベント（日弁会員限定）

2026年7 ～ 8月頃（予定）

＊本年度、日弁が推薦することを機関決定した令和9年度日本弁理士会 正副会長候補予定者の紹介コーナーを設ける。

5. テニス大会

2026年10月頃（予定）

＊日弁五派のイベントなので、五派全てから参加者が集まって開催できるよう本年度も注力して実行する。特に、練習会付きテニス大会について検討する。

6. 五派リレーマラソン大会

2026年11月頃（予定）

＊日弁初参加の機会になる会員が比較的多い企画であることと、近年の盛り上がりを考慮し、予算を増額した昨年度と同じ予算で実行する。

7. 役員選挙当選祝賀会

2026年11月19日（木）（予定）「霞山会館」開催予定

8. ボウリング大会

2026年12月頃（予定）

＊日弁初参加の機会になる会員が比較的多い企画であることと、近年の盛り上がりを考慮し、予算を増額した昨年度と同じ予算で実行する。なお、参加費をできるだけ減額し、参加しやすくする方向で検討する。

9. 研修会

随時

以上

# 組織と活動

副幹事長　篠　原　淳　司

（令和8年7月7日現在）

## Ⅰ．日弁役員

### 幹事会

幹事長　（無名）石原　進介

副幹事長　（ＰＡ）前田　大輔〔研修、旅行〕

（春秋）河野上　正晴〔会計、ゴルフ、マラソン〕

（南甲）伊丹　壮一郎〔会報広報、テニス、五派交流イベント〕

（無名）篠原　淳司〔庶務、総会、相談役会､幹事会、協議〕

（稲門）松橋　純裕〔政策、慶弔、ボウリング､80周年準備〕

幹　事　（ＰＡ）杉村　光嗣　安永　喜勝

（春秋）安　裕希　高橋　昌義

（南甲）丸山　陽　鈴木　宏明

（無名）竹山　尚治　長生　昌紘

（稲門）中村　恵子　綾木　健一郎

会計監事　（無名）金森　寛

（稲門）藤坂　恭史

## Ⅱ．日弁委員会

### 政策委員会（担当副幹事長　松橋　純裕）

政策委員長（稲門）高橋　英樹

副委員長　（ＰＡ）渡邉　伸一

（春秋）高城　貞晶

（南甲）津田　理

（無名）池上　美穂

（稲門）細田　浩一

委　員　（ＰＡ）帯包　浩司　安高　史朗

（春秋）山川　啓　下茂　力

（南甲）林　剛史　丸山　陽

（無名）黒川　恵　松田　隆子

（稲門）筆宝　幹夫　飯塚　健

### 協議委員会（担当副幹事長　篠原　淳司）

協議委員長（ＰＡ）大西　正悟

副委員長　（ＰＡ）高橋　雅和

（春秋）太田　昌孝

（南甲）藤沢　昭太郎

（無名）香坂　薫

（稲門）西村　公芳

委　員　（ＰＡ）帯包　浩司　武田　雄人

（春秋）堀田　幸裕　吉田　信彦

（南甲）津田　理　矢島　裕之

（無名）黒川　恵　本間　博行

（稲門）中村　恵子　小池　圭二郎

### 研修委員会（担当副幹事長　前田　大輔）

研修委員長（ＰＡ）生塩　智邦

委　員　（ＰＡ）田中　有希

（春秋）四野宮　隆紘

（南甲）地引　珠莉

（無名）髙山　章子

（稲門）本間　憲之

**会報広報委員会（担当副幹事長　伊丹　壮一郎）**

会報広報委員長（南甲）浅見　浩二

委　員　（ＰＡ）谷水　浩一　岡田　健太郎
（春秋）井伊　正幸　小川　佑太
（南甲）山崎　由香里　齊藤　仁美
（無名）竹山　尚治　今村　秀世
（稲門）中村　聡　綾木　健一郎

**Ⅲ．日弁相談役会（担当副幹事長　篠原　淳司）**

常任相談役（ＰＡ）渡邉　敬介
（春秋）清水　善廣
（南甲）伊丹　勝
（無名）鈴木　一永
（稲門）杉村　純子

相談役　（ＰＡ）谷　義一　大西　正悟
岡部　譲　福田　伸一
本多　敬子
（春秋）佐藤　辰彦　篠原　泰司
木戸　良彦　長濱　範明
（南甲）樺澤　聡　久保　司
高橋　三雄　野本　陽一
真田　有　中村　仁
石橋　良規
（無名）下坂　スミ子　筒井　大和
水野　勝文　羽鳥　亘
（稲門）宇野　晴海

**Ⅳ．日本弁理士会役員**

**1．執行役員会**

副会長　（ＰＡ）宗像　孝志
（春秋）藤村　明彦
（南甲）河野　生吾
（稲門）角田　朗

執行理事（ＰＡ）本多　敬子　網野　誠彦
小池　孝史
（春秋）服部　博信　大沼　加寿子
徳本　浩一
（南甲）石橋　良規　松田　次郎
（無名）中山　俊彦　西川　喜裕
（稲門）筆宝　幹夫　倉持　誠

**2．常議員会**

1年度　（ＰＡ）萩原　康司　松嶋 さやか
川嵜　洋祐　今井　優仁
（春秋）柴田　富士子　百武　幸子
奥村　直樹
（南甲）苫米地　正啓　大矢　広文
西田　聡子　矢島　裕之
（無名）竹本　如洋　原田　耕栄
（稲門）植田　晋一

2年度　（ＰＡ）安高　史朗　谷水　浩一
一色　和郎
（春秋）中村　和広　高橋　祥起
藤木　尚　加曽利　正典
櫛渕　尭彦
（南甲）石田　正己　松本　了一
丸山　陽
（無名）黒川　恵　久松　洋輔
（稲門）綾木　健一郎

**3．監事会**

1年度　（ＰＡ）加藤　朝道
（南甲）真田　有
（無名）江藤　聡明

2年度　（ＰＡ）神林　恵美子
（春秋）青谷　一雄
（稲門）貝塚　亮平

# 令和8年度
# 総会承認事項

副幹事長　篠　原　淳　司

**第1回定時総会**

令和8年度第1回定時総会が開催されました。

日　時　：令和8年3月26日（木）
　　午後6時00分～ 7時30分

場　所　：弁理士会館3－AB会議室

総会では、以下の議案を審議し、すべて承認されました。

（1） 令和7年度日本弁理士クラブ事業報告の承認を求める件
（2） 令和7年度日本弁理士クラブ決算報告の承認を求める件
（3） 令和8年度日本弁理士クラブ事業計画の承認を求める件
（4） 令和8年度日本弁理士クラブ予算の承認を求める件
（5） 令和8年度日本弁理士クラブ予算の予備費の取り崩しに関し幹事会への一任についての承認を求める件
（6） 令和9年度日本弁理士会（関東会を含む）役員推薦に関し幹事会への一任についての承認を求める件

以上



# 令和8年度<br>日本弁理士クラブ<br>予算の紹介

令和8年度会計担当副幹事長
河野上　正　晴

令和8年度の日本弁理士クラブ予算は、前年度からの繰越金を基礎としつつ、各クラブ分担金等を加え、収入合計・支出合計ともに8,285,470円として編成しております。収入の主な内訳は、前年度からの繰越金5,479,113円、各クラブ分担金2,500,000円、利息6,357円、2025年活動準備費300,000円です。

支出につきましては、令和8年度の活動計画に沿って、各委員会活動や各種行事に必要な予算を計上しております。主なものとして、協議・選対委員会費2,500,000円、会報広報委員会費800,000円、旅行会費1,200,000円、日弁五派交流事業費200,000円、80周年記念準備委員会費100,000円などを計上しております。会員交流や各種行事の実施に加え、選挙対応やクラブ運営に必要な事業にも無理なく対応できるよう、全体のバランスを見ながら予算配分を行っております。

本年度は会長選の年に当たるため、協議・選対委員会費を例年より厚めに計上しております。各派からの選挙分担金は合計1,940,000円を見込み、当選祝賀会関係の収支や選挙パンフレット作成・郵送費等も含めて予算を組んでおります。選挙パンフレットにつきましては、郵送代の上昇も踏まえて必要額を見込んでおります。

また、本年度は80周年記念準備委員会費を新たに計上し、来年の日本弁理士クラブ創立80周年に向けた準備も進めてまいります。さらに、旅行会、ゴルフ大会、テニス大会、リレーマラソン大会、ボウリング大会など、会員相互の交流を深める行事についても、無理のない範囲で必要な予算を確保しております。会報広報委員会費については、前年予算1,000,000円から800,000円としております。

各クラブから頂戴する分担金は、会員交流、情報発信、選挙対応、周年事業の準備など、日本弁理士クラブの活動を支える大切な財源です。会員の皆さまにとって参加しやすく親しみやすい活動を進めるとともに、クラブ運営に必要な事業にも適切に予算配分を行ってまいりますので、本年度もご理解とご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

（単位：円）

**収入の部**

| | |
|---|---|
| 前年会計からの繰越金 | 5,479,113 |
| 各クラブ分担金 | 2,500,000 |
| 利息 | 6,357 |
| 2025年活動準備費（前年より） | 300,000 |
| 合計 | 8,285,470 |

（単位：円）

**支出の部**

| | |
|---|---|
| 例会・総会 | 200,000 |
| 幹事会 | 400,000 |
| 会報広報委員会 | 800,000 |
| 協議・選対委員会 | 2,500,000 |
| 政策委員会 | 200,000 |
| 研修委員会 | 200,000 |
| 日弁五派交流事業費 | 200,000 |
| 相談役会 | 100,000 |
| 80周年記念準備委員会費 | 100,000 |
| 旅行会 | 1,200,000 |
| 旅行会ゴルフ大会補助 | 50,000 |
| ボウリング大会補助 | 75,000 |
| テニス大会補助 | 50,000 |
| リレーマラソン補助 | 75,000 |
| 庶務 | 35,000 |
| 慶弔費 | 150,000 |
| 渉外・交通 | 500,000 |
| 幹事長渉外費 | 200,000 |
| 次年度活動準備費 | 300,000 |
| 予備費 | 950,470 |
| 合計 | 8,285,470 |



# 令和8年度<br>日本弁理士クラブ<br>政策委員会中間報告

政策委員長　高　橋　英　樹

## 1．委員会の構成

令和８年度の日本弁理士クラブ政策委員会は、以下のメンバー（順不同、敬称略）で構成されています。

委員長

高橋　英樹（稲門）

担当副幹事長

松橋　純裕（稲門）

副委員長

渡邉　伸一（ＰＡ）　高城　貞晶（春秋）
津田　　理（南甲）　池上　美穂（無名）
細田　浩一（稲門）

委員

帯包　浩司（ＰＡ）　安高　史朗（ＰＡ）
山川　　啓（春秋）　下茂　　力（春秋）
林　　剛史（南甲）　丸山　　陽（南甲）
黒川　　恵（無名）　松田　隆子（無名）
筆宝　幹夫（稲門）　飯塚　　健（稲門）

## 2．委嘱事項について

本年度の事業計画において政策委員会に対して委嘱された事項は以下の通りです。

**【委嘱事項1】**

日本弁理士会執行役員会への政策的サポート（事業計画、総会議案等）

**【委嘱事項2】**

日本弁理士会会長候補予定者の政策のブラッシュアップ

**【委嘱事項3】**

日本弁理士会又は日本弁理士クラブ幹事会からの検討依頼事項への対応

**【委嘱事項4】**

日本弁理士会のあるべき姿と長期的政策（10年後を見据えて）の検討

**【委嘱事項5】**

日本弁理士クラブホームページの更新（特に「日本弁理士会への貢献」のページ）についての協力

## 3．活動報告（令和8年6月29日までの中間報告）

本年度は、令和8年2月12日（木）に第1回委員会を開催し、同年6月29日（月）までに計5回の委員会を開催しました。昨年度から中間報告の提出時期が7月初旬に早まったため、本報告は、例年の10月末時点の中間報告に比べて活動期間が短い段階での報告となりますが、会長選挙の年における政策委員会の役割を踏まえ、委嘱事項2を最重要事項として、短期集中で検討を進めています。

また、本年度も、定例委員会に加えて、Discordを用いた意見交換を併用しています。特に第4回委員会以降は、会長候補予定者の政策のブラッシュアップに関し、委員間で相当数の意見交換を行い、定例委員会での議論を補完しています。

【第1回】　2月12日（木）＜ハイブリッド開催＞

＊委員会の立上げ、役割分担、委嘱事項の確認、定例日及び進め方の確認、長期的政策のテーマ出しの方針検討

【第2回】　4月 8日（水）＜リアル開催＞

＊委嘱事項の再確認、委嘱事項2及び4に関するテーマ案の意見出し

【第3回】　5月13日（水）＜ハイブリッド開催＞

＊会長候補予定者の政策ブラッシュアップに向けたスケジュール確認、長期的政策テーマの中長期的課題・短期的課題の整理、日本弁理士クラブホームページ更新状況の確認

【第4回】　6月10日（水）＜ハイブリッド開催＞

＊本多敬子会員を会長候補予定者として推薦することとなった旨の報告、本多敬子会員による政策説明、政策案の重点化及び具体化に関する意見交換､6月末までの日弁内ブラッシュアップ工程の確認

【第5回】　6月29日（月）＜Web開催＞

＊西日本弁理士クラブ及び弁理士連合クラブへの共同推薦要請及び政策説明に向けた内容確認、次期2年間を見据えた政策内容の確認

（1）委嘱事項1について

北村修一郎役員会の事業計画及び重点施策の実行状況を注視しつつ、必要に応じて政策的サポートを行うこととしています。5月26日には、会長、官房副会長、日弁幹事長及び日弁政策委員長に西日本弁理士クラブ及び弁理士連合クラブの関係者を加えた意見交換会が本年度初めて実施されました。7月28日には、執行部による重点施策に関する三派議案説明会が予定されています。

（2）委嘱事項2について

本年度の最重要事項です。日本弁理士クラブは、これまで多数の日本弁理士会会長を擁立し、日本弁理士会の会務運営を支えてきました。本年度は、日弁として本多敬子会員を会長候補予定者として推薦することとなったため、政策委員会では、本多敬子会員の政策を尊重しつつ、日弁の知識と経験を活かして、政策の見せ方、重点政策の位置付け、具体策の補強、会員に対する訴求力等について検討しています。

第4回委員会では、本多敬子会員から政策案の説明を受け、重点政策、特にAI時代における弁理士の価値、弁理士業務の将来像、適正な報酬、会員に伝わる具体策等について活発な意見交換を行いました。その後、PA会から提示された政策案の詳細版及び説明資料を基礎として、各会派及び政策委員会委員から改善点・具体策を出し合い、Discord等も活用しながら、日弁としての意見を集約してきました。

今後は、7月半ばに西日本弁理士クラブおよび弁理士連合クラブに対して政策説明を行う予定です。さらに、両会派からのフィードバックを踏まえ、7月末は、これらの会派との合同政策委員会を開催し、三派で政策案の更なるブラッシュアップを行う予定です。

（3）委嘱事項3について

現時点では、個別の検討依頼に応じて都度対応する方針を確認しています。今後、執行役員会又は幹事会から具体的な検討依頼があった場合には、政策委員会として速やかに対応します。

（4）委嘱事項4について

「日本弁理士会のあるべき姿と長期的政策（10年後を見据えて）」については、当初、生成AI、弁理士の価値向上、人材確保、会務活動の活性化、企業内弁理士、標榜業務、過去政策の検証等の幅広いテーマについて意見出しを行いました。本年度は会長候補予定者の政策ブラッシュアップが急務であるため、委嘱事項2を優先しつつ、長期的政策の検討を継続することとしています。

（5）委嘱事項5について

日本弁理士クラブホームページのうち「日本弁理士会への貢献」のページについて、令和7年度に引き続き更新状況を確認しました。2026年の日弁からの弁理士会委員輩出数は505名であり、多くの日弁会員が弁理士会委員会等に参画していることを確認しました。

## 4. 今後について

今後は、まず本多敬子会員の政策案について、西日本弁理士クラブ及び弁理士連合クラブとの共同推薦要請及び政策説明を経て、三派合同でのブラッシュアップを進めます。その上で、8月末の立候補届に向けて、政策案の最終調整及びパンフレット等の準備に協力していきます。

また、委嘱事項1、3及び5については、執行役員会、幹事会及び会報広報委員会等と連携し、必要に応じて対応します。委嘱事項4についても、会長候補予定者の政策ブラッシュアップと並行して、日弁として将来に向けて検討すべきテーマの整理を進めてまいります。



# 令和8年度
# 日本弁理士クラブ
# 研修委員会中間報告

研修担当副幹事長　前　田　大　輔

本年度の研修委員会では、①日本弁理士会の単位が付与される研修及び②特定侵害訴訟代理付記試験（以下「付記試験」という。）対策関連の研修の2種類について、開催の検討を行っております。また、日本弁理士クラブ（以下「日弁」）にて開催した研修の事前アナウンス・開催報告の日弁HPへの掲載も担当しています。

本年度の研修委員会は、以下の6名の委員で構成されております。毎月第4木曜日の18時30分より定例会議を開催し、より良い研修の実現に向けて活発な議論と検討を重ねています。本年度も例年に比べて委員数を絞った構成となっていますが、それにより、すべての委員が研修の検討・運営により積極的に関わり、密度の高い効率的な運営が実現できていると感じております。

**研修委員会委員（敬称略）**

委員長　（ＰＡ）　生塩　智邦
委員　　（ＰＡ）　田中　有希
　　（春秋）　四野宮　隆紘
　　（南甲）　地引　珠莉
　　（無名）　髙山　章子
　　（稲門）　本間　憲之

以下、現在検討中の各研修の進捗状況についてご報告申し上げます。

## 1．単位付与研修会

本年度の弁理士会認定外部機関としての単位付与研修については、近年ますます重要性を増している「知財ミックス戦略」をテーマに据え、企画を進行しております。現代のビジネス環境において、企業が競争力を維持・強化するためには、単一の知的財産権に頼るのではなく、特許・意匠・商標といった複数の権利を複合的かつ多角的に活用することが不可欠となっています。そこで本年度は、企業の知的財産部部長のご経験がある方を講師としてお招きし、「業界別に読み解く知財戦略 ― 特許・意匠・商標の知財ミックス戦略と実務 ―」と題した研修を開催する予定です。事業会社の最前線で長年にわたり知財戦略を牽引されてきた講師から、業界特有の事情も踏まえた実践的かつ生きた知財実務を学ぶことができる、大変貴重な機会となるはずです。

開催時期は10月～11月頃を予定しています。会場の空き状況次第ではありますが、より多くの先生方が参加しやすい時間帯を選定し、集合形式またはハイブリッド形式のいずれとするかについても現在協議を進めております。

## 2．付記試験対策関連の研修

例年多くの先生方にご好評をいただいております付記試験対策講座につきましても、本年度の開催に向けて準備を進めております。昨年度までと同様、弁護士・弁理士の石神恒太郎先生をお招きし、9月の第1週及び第2週にオンライン形式にて開催を予定しています。詳細が決まり次第、皆様にお知らせいたします。

## 3．おわりに

本年度の研修委員会の定例会議は主にオンラインで開催し、状況に応じてメール審議も活用しながら柔軟に進めております。生塩委員長をはじめ、お忙しい業務の合間を縫って研修の企画・運営にご尽力いただいている委員の先生方に、この場をお借りして心より御礼申し上げます。

本中間報告の執筆時点では、開催日時や形式など未確定の部分も残されておりますが、会員の先生方にとって実り多く有意義な研修をご提供できるよう、引き続き工夫を凝らしてまいります。詳細なスケジュール等が決定いたしましたら改めてご案内申し上げますので、是非とも多くの先生方にご参加いただけますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

以上

# 令和8年度
# 日本弁理士クラブ
# 会報広報委員会中間報告

副幹事長　伊　丹　壮一郎

## 1. 会報委員会と広報委員会の統合

昨年度に引き続き、今年も、会報委員会と広報委員会を統合し、会報広報委員会として活動しています。

## 2. 委員会の構成

令和8年度の会報広報委員会は、以下のメンバー（順不同、敬称略）で構成されています。

委員長

浅見　浩二（南甲）

委員

| | |
|---|---|
| 谷水　浩一（ＰＡ） | 岡田健太郎（ＰＡ） |
| 井伊　正幸（春秋） | 小川　佑太（春秋） |
| 山崎由香里（南甲） | 齊藤　仁美（南甲） |
| 竹山　尚治（無名） | 今村　秀世（無名） |
| 中村　　聡（稲門） | 綾木健一郎（稲門） |

## 3. 委嘱事項

本年度の事業計画において会報広報委員会に対して委嘱された事項は以下の通りです。

**【委嘱事項1】**会報の企画・制作・発行

**【委嘱事項2】**日弁ホームページの管理・更新（会報のHP掲載を含む）

**【委嘱事項3】**日弁行事の会報及びホームページへの掲載

**【委嘱事項4】**研修のホームページへの掲載

＊委嘱事項3に関し、全ての日弁行事を会報に掲載するとともに、タイムリーにホームページに掲載する方向で検討する。

＊委嘱事項4に関し、研修委員会と連携し、研修のホームページへの掲載に対応する。

## 4. 活動報告（令和7年7月までの中間報告）

本年度は、令和8年3月3日（火）に引継ぎを、令和8年3月5日（木）に第1回委員会を行いました。

まず、会報については、昨年に引き続き、一昨年度までより発行時期を早めることとし､9月発行を目標とすることを確認しました。例年同様に、各派の担当委員により執筆依頼を行い、スプレッドシートで進捗管理を行うこととしつつ、会報の発行を依頼する東伸企画の担当者と速やかに調整を行うこととしました。

次に、広報については、本年度委嘱事項3に付記されている「全ての日弁行事を……タイムリーにホームページに掲載する」を達成するため、各担当副幹事長に対して下記を依頼しました。

1. 各行事の終了後に速やかに原稿を作成すること
2. 完成原稿は自会派の日弁会報広報委員を通じてウェブサイトにアップロードすること

本年度も7か月（原稿執筆時点）が過ぎましたが、現在までのところ、第1回委員会で確認した体制に従ってホームページの更新を順調に進めることができていると思料します。委員長の浅見先生をはじめ、実働してくださっている会報広報委員の先生方、会報広報関係者の皆さまに深謝申し上げます。残りの数か月もどうぞよろしくお願い申し上げます。

以　上

## 令和8年春の叙勲・褒章受章者

【叙勲のうち旭日章】(弁理士業務功労)

旭日中綬章　　伊丹　　勝

旭日双光章　　渡邉　隆文

【叙勲のうち瑞宝章】(経済産業行政事務功労)

瑞宝小綬章　　北村　明弘

瑞宝小綬章　　渡辺　　仁

**(敬称略)**



# 令和8年度<br>日本弁理士クラブ<br>旅行会報告

令和8年度旅行会担当副幹事長
前　田　大　輔

令和8年6月20日（土）・21日（日）、日本弁理士クラブ（以下「日弁」）の旅行会が岐阜県の長良川温泉「ホテルパーク」にて開催されました。金華山の麓に広がる岐阜の街並みと長良川の清流を見渡す情緒あるロケーションのもと、初日は生憎の雨模様でしたが、来賓の先生方を含め計95名の皆様にご参加いただき、親睦を深める充実した2日間となりました。

## 1．宴会および鵜飼観覧

記念撮影の後、午後5時よりホテル2階の「鶴の間」にて宴会（懇親会）を開催しました。例年より1時間早い開始でしたが、皆様のご協力によりスムーズに開会することができました。来賓として日本弁理士会副会長・永田元昭先生、西日本弁理士クラブ幹事長・宮崎栄二先生、弁理士連合クラブ幹事長・船津暢宏先生からご挨拶をいただき、日弁常任相談役・鈴木一永先生の乾杯のご発声のもと、三派・各会派の枠を超えた和やかな交流が深まりました。宴会後は午後7時より貸切の鵜飼船に乗船しました。長良川の鵜飼は1300年の歴史を持つ伝統文化であり、かがり火に照らされた川面と鵜匠の巧みな技が織りなす幻想的な光景に、参加者の皆様は雨模様であることを忘れて見入っておられました。雨天の中での開催でしたが、大変喜んでいただき、特別なひとときを共有することができました。










## 2．二次会および三次会

鵜飼後は午後8時45分より地下1階「明星・桜歌」にて二次会を開催し、恒例の「幹事長対抗カラオケ大会」で大いに盛り上がりました。さらに午後10時45分からは別室にて三次会も行われ、深夜まで会員間の交流が続きました。

## 3．二日目の観光

二日目はゴルフ大会（岐阜カンツリー倶楽部にて開催、詳細は別稿参照）と観光ツアーが行われました。観光には25名が参加し、関鍛冶伝承館にて刀剣作りの歴史と伝統技術を見学した後、岐阜かかみがはら航空宇宙博物館にて航空宇宙技術の発展の歴史を体感しました。各務原市の「琴川」での昼食を経て、午後2時にJR岐阜駅にて解散しました。

## 4．おわりに

天候には恵まれなかったものの、鵜飼観覧という特別な体験が加わり、参加者の記憶に残る旅行会となったのではと感じております。このように盛大かつ無事に開催できましたのも、ご参加いただいた皆様と、準備・運営にご尽力いただいた幹事会その他関係者の皆様のおかげです。この場をお借りして心より御礼申し上げます。来年度の旅行会も今から楽しみにしております。

以上



# 令和8年度
# 日本弁理士クラブ
# ゴルフ大会報告

令和8年度ゴルフ大会担当副幹事長
河野上　正　晴

今年度の日弁ゴルフ大会は、岐阜旅行会にあわせ､6月21日（日）、岐阜カンツリー倶楽部にて開催しました。総勢27名がOUT4組・IN3組に分かれ、恒例の新ペリア方式で競いました。

会場となった岐阜カンツリー倶楽部は、長い歴史と伝統を有する、岐阜県を代表する名門ゴルフ場です。豊かな自然と起伏に富んだ地形を生かして設計されたコースは、長年育まれてきた樹木に囲まれ、随所に風格が感じられます。各ホールにはバンカーや池などのハザードが巧みに配置され、飛距離だけでなく、ショットの正確性やコースマネジメントも求められる、戦略性に富んだコースでした。

開催前は雨の予報が続き、天候が心配されましたが、幸いにも朝には雨がやみ、スタートする頃には天候も回復しました。その後は良い天気の中、緑鮮やかな名門コースでのプレーを楽しむことができました。前日の懇親会の余韻も残る中、皆様元気にスタートされ、豪快なドライバーショットや見事なアプローチ、長いパットを沈める好プレーが随所に見られました。その一方で、雨上がりで濡れた芝や、名門コースならではの難しいグリーン、巧みに配置されたハザードに苦戦する場面もあり、各組から歓声やため息が聞こえる、楽しくも真剣なラウンドとなりました。

熱戦の結果、林崇朗先生が見事優勝され、倉持誠先生が準優勝､篠田卓宏先生が第3位となりました。また、石橋良規先生が素晴らしいプレーでベスグロに輝きました。表彰式では、石原進介幹事長がプレゼンターを務められ､順位賞をはじめ､ニアピン賞、ドラコン賞、ベスグロ賞などの受賞者が発表され、プレー中の出来事を振り返りながら、会場は大いに盛り上がりました。

なお、石原幹事長はブービーメーカーとなり、最後まで幹事長らしいおもてなしで大会を盛り上げてくださいました。

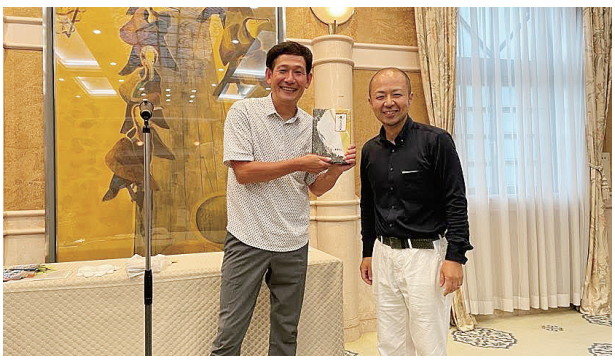
主な受賞者は次のとおりです（敬称略）。

優　勝：林　崇朗
準優勝：倉持　誠
第３位：篠田　卓宏
第５位：椿　和秀
第10位：香坂　薫
第15位：永田　元昭
第20位：香原　修也
第25位：千田　和也
ベスグロ：石橋　良規

天候にも恵まれ、歴史ある名門コースでゴルフを楽しみながら、会員相互の交流と親睦を一層深めることができました。ご参加いただいた先生方ならびに大会の準備・運営にご協力いただいた皆様に、心より御礼申し上げます。







# 令和8年度
# 日本弁理士クラブ
# 五派交流イベント
# 「Summer Triangle Fes」の報告

5派交流イベント担当副幹事長
伊　丹　壮一郎

7/29（水）に、日本弁理士クラブ主催の5派交流イベント「サマートライアングルフェス」を開催いたしました。

新宿の卓球バー「東京ping pong」を貸し切り、卓球、ダーツ及びビアポンを通じて、会員間で交流を行いました。参加人数は、総勢66人でした。

当日は、日弁幹事会メンバーである竹山尚治先生に司会を、丸山陽先生及び安永喜勝先生にカメラ中継をお願いしました。

会が始まるとまず、石原幹事長からご挨拶をいただきました。幹事長はJFA（日本サッカー協会）のジャージ姿であり、卓球（?）への意気込みが伺えました。




幹事長から駄洒落を交えたご挨拶をいただいた後、デモンストレーションを交えたルール説明を行いました。



本番が始まると、徐々に卓球台に人が集まりはじめ、10台あった卓球台がほとんど埋まる状態となりました。次いで、ダーツ台及びビアポン台も埋まり始め、会場全体が活気付いて来ました。日弁幹事会の丸山陽先生、鈴木宏明先生には、それぞれ、ダーツ及びビアポンの点数の集計をお願いしていましたが、会が中盤に差し掛かる頃には、手が回らなくなるほどの盛況ぶりとなりました。

卓球の決勝戦は、小磯貴子先生（PA）、河野生吾先生（南甲）ペアVS川島麻衣先生（南甲）、藤沢昭太郎先生（南甲）ペアの戦いとなり、小磯貴子先生（PA）、河野生吾先生（南甲）ペアが優勝されました。

ダーツの決勝戦には、井口翔太先生（PA）、中山健太郎先生（南甲）、本間博行先生（無名）、高松俊雄先生（無名）が進出され、高松俊雄先生（無名）が優勝されました。

ビアポンの決勝戦は、渡邉一郎先生（稲門）、香坂薫先生（無名）ペアVS本間博行先生（無名）、高井良克己先生（PA）ペアの戦いとなり、渡邉一郎先生（稲門）、香坂薫先生（無名）ペアが優勝されました。

優勝者には、幹事長から、優勝メダル及び景品が授与されました。




今年は、イベント内容の検討からスタートして、卓球大会に行きつくまで、それを実現するまでに紆余曲折ありましたが、日弁幹事会の皆様のご助力により、無事、開催することが出来ました。参加者の皆様にも、楽しんでいただけたのではないかと感じています。

以　上

# 令和8年度
# 日本弁理士クラブ
# テニス大会報告

テニス担当副幹事長
伊　丹　壮一郎

本年度も、例年の開催場所である高輪テニスセンターで、テニス大会を開催予定です。開催日は､8月23日（日）です。テニスコート4面を2時間貸し切って行います。

また、今年度は、石原幹事長の発案により、試合と並行して、初級者向けの練習会を開催することとなりました。テニスコート4面のうちの1面を練習会に割り当てます。練習会は1回50分間であり、練習会への参加希望者の人数に応じて、前半のみ練習会を行うか、後半も練習会を行うか、調整する予定です。

先日、各派テニス幹事の皆様のご助力により、テニスコートの予約、及び、練習会のコーチの手配が済んだところです。参加の申し込み期限が7月17日（金）となっておりますので、それ以降に、申し込み状況に応じた調整を行ってまいります。

テニス大会の開催を楽しみにしております。

以　上



## 令和8年度
## リレーマラソン大会予定

令和8年度リレーマラソン大会担当副幹事長
河野上　正　晴

2016年の第1回大会以来、コロナ禍による2回の中止はありましたが、日弁リレーマラソン大会は例年10月から12月初旬に開催されており、本年は第9回大会となります。

今年も、各派のリレーマラソン担当の先生方と検討会議を開き、参加大会の選定をはじめ、準備を進めています。各会派の担当者は、PA・岩見晶啓先生、春秋・杉本将哉先生、南甲・大坂尚輝先生、無名・池上美穂先生、稲門・筆宝幹夫先生です。

検討会議では、日弁行事のスケジュールや過去大会の状況も踏まえ、10月から12月に開催される複数の候補大会を比較しながら、出場する大会の選定や、表彰式を兼ねた懇親会会場について意見交換を行っております。

幅広い日弁会員が参加しやすい大会を選ぶことを念頭に、種目としてはハーフリレーマラソンで、チームごとに走る距離を柔軟に調整できる大会を中心に検討を進めております。参加大会は、まもなく決定する予定です。

昨年参加した大会は、令和7年11月16日（日）に開催された「第15回ゆりかもめリレーマラソン」です。東京臨海広域防災公園を会場に、1周約1.3kmのコースを16周し、合計約21kmを走る形式で行われました。1チーム3名から6名で構成され、走る順番や周回数を自由に決めながら、たすきをつないでいく大会です。コースは平坦で走りやすく、経験豊富なランナーだけでなく、初心者にも参加しやすい大会でした。年々参加人数も増えており、昨年は各派から2チームずつが参加するなど、盛り上がりも高まっています。

今年度も、各会派から広く参加者を募り、複数チームでの出場を目指します。参加者それぞれの走力や希望を踏まえてチームを編成し、誰もが無理なく、楽しく走れる大会にしたいと考えております。

また、大会終了後には、例年どおり表彰式を兼ねた懇親会を開催する予定です。リレーマラソンを通じて会派を越えた交流と親睦を深め、日弁全体が一体となって盛り上がる行事となるよう、本年度も参加しやすく楽しい大会運営を目指して準備を進めてまいります。多くの皆さまにご参加いただければ幸いです。



# 令和8年度<br>日本弁理士クラブ<br>ボウリング大会の予定

令和8年度ボウリング担当副幹事長
松　橋　純　裕

今年も、年末恒例の日弁ボウリング大会を令和8年12月に開催する予定です。本大会は、ボウリングの経験や腕前を問わず、どなたでも気軽に参加できる親睦行事です。ストライクには大きな拍手、惜しい一投には温かな声援が送られ、レーンごとに自然と笑顔と会話が広がります。

表彰も、個人表彰、会派表彰、大波賞、ブービー賞など多彩に用意し、上位を目指す先生はもちろん、久しぶりに投げる先生、初めて参加される先生にもお楽しみいただけます。普段とは少し違う雰囲気の中で、会派を越えた交流を深めていただければ幸いです。

年末のひととき、ピンの弾ける音とともに一年の疲れを吹き飛ばしませんか。開催日時、会場、申込方法等の詳細は、決まり次第ご案内いたします。お一人でも、お誘い合わせでも大歓迎です。今年も多くの先生方と会場でお目にかかれますことを、心より楽しみにしております。